

(一般屋内用)

非常用照明器具 (電池内蔵型)

品番	タイプ
FSG42900A	下面開放タイプ (非常時2110lm点灯)
FSG42725A	
FSG42960A	コンフォート15タイプ (スクールコンフォート兼用型)

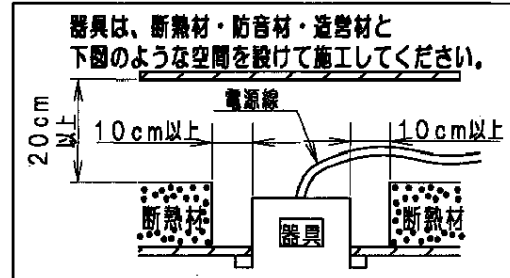
・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

**施工説明** 工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

### 安全に関するご注意

#### 警告

- 施工は、取付方法にしたがい確実に行う。  
施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- 断熱材、防音材をかぶせて使用しない。  
火災の原因となります。
- 天井埋込専用のため、壁取付や天井直付はしない。  
落下・感電・火災の原因となります。
- 器具を改造しない。感電・火災の原因となります。
- 表示された電源電圧 (定格電圧 $\pm 6\%$ )・周波数以外の電源で使用しない。  
感電・火災の原因となります。
- 蓄電池を短絡・分解等しない。火災・破裂・感電・やけどの原因となります。

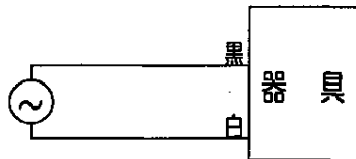


#### 注意

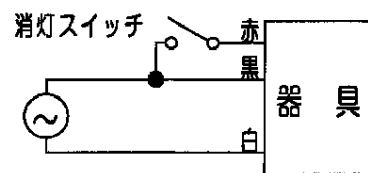
- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 周囲温度は、5~35℃以外では、使用しないでください。  
蓄電池の劣化やちらつきや短寿命及び非常点灯しない原因となります。

#### 配線種類

・常時消灯しない場合 (2線式)



・常時消灯する場合 (3線式)



(端子台の赤色短絡線を取外す)

## 各部のなまえと取付けかた

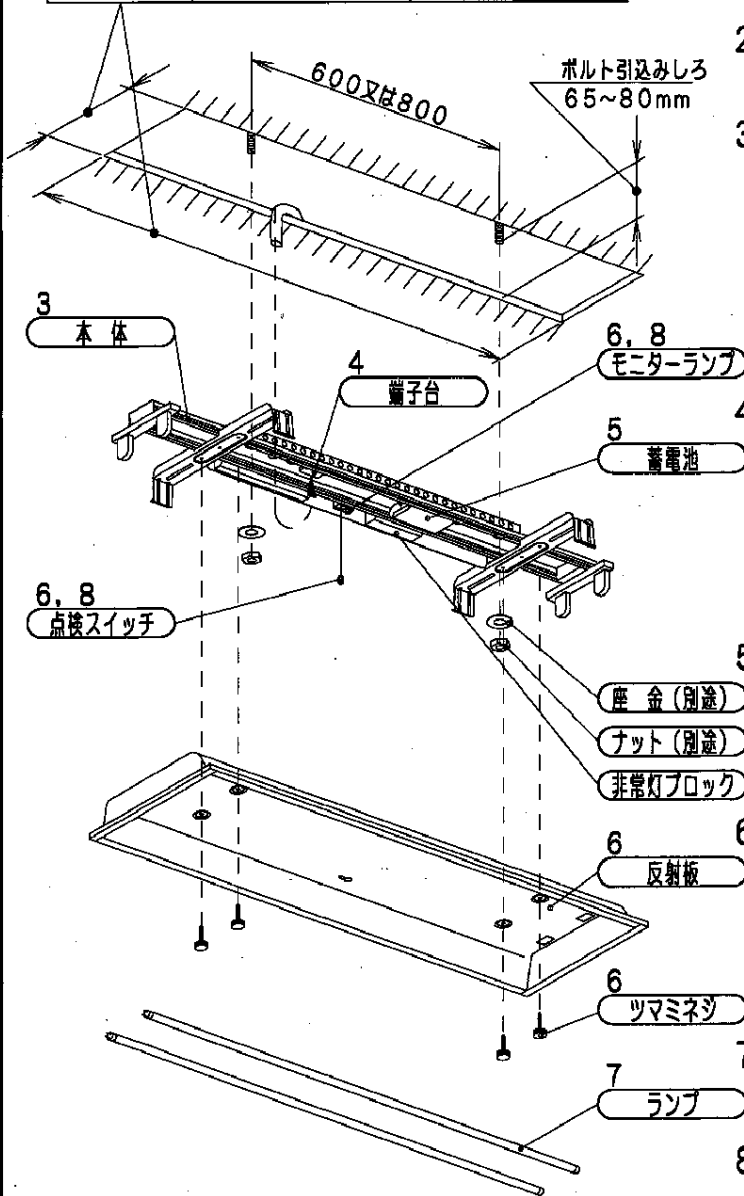


**警告**

施工は、取扱説明書にしたがい、確実にこなう。  
施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。

FSG42725Aの例で説明しています。

対象品番	FSG42900A FSG42960A	FSG42725A
埋込穴寸法	220X1235	300X1257



### 1 取付前の確認

- ・器具質量 (6.4kg: FSG42725Aの場合) に十分耐えるよう、ボルト取付部の強度を確保する。
- ・取付ボルトは、W3/8又はM10を使用する。
- ・取付ボルトは極端な斜め出しにならないこと。不備があると器具落下の原因となります。

### 2 埋込穴の開口

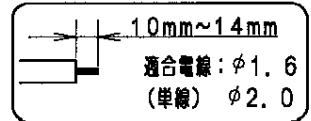
- ・埋込穴、取付ボルトを図のように用意しておく。

### 3 本体の取付

- ・電源線、アース線を本体の電源穴から引き込んでおく。
- ・内部配線を傷付けないように取付ける。
- ・本体を取付ボルトに確実に取付ける。  
(推奨トルク: 0.8N・m)  
(締め過ぎると器具・天井材が変形・破損する場合があります。)  
不備があると器具落下・感電の原因となります。

### 4 電源線の接続

- ・電源線を確実に差し込む。
- ・D種 (第3種) 接地工事が必要。
- ・端子台の容量は、20Aです。  
接続が不完全な場合や容量オーバーの場合、感電・火災の原因となります。



### 5 蓄電池コネクタの接続

- ・常用電源通電後、蓄電池コネクタを接続する。
- ・方向を合わせ確実に奥まで差し込む。  
接続が不完全な場合、非常点灯不点の原因となります。

### 6 反射板の取付

- ・モニターランプと反射板の穴の位置を合わせる。
- ・点検スイッチを穴に通す。
- ・ツマミネジを締め付けて反射板を確実に取付ける。  
取付けが不完全な場合、反射板落下の原因となります。

### 7 ランプを確実に取付ける

- ・取付けが不完全な場合、ランプ落下の原因となります。

### 8 点灯確認

- ・電源通電状態でランプおよびモニターランプが点灯するか確認する。
- ・点検スイッチを引き、非常点灯を確認する。  
(モニターランプは消灯します。)

正常に動作しない場合は、**故障かな?と思ったときは**の項を参照してください。

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

**安全に関するご注意**

**警告**

- 器具を改造しない。感電・火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。そのままで使用すると、感電・火災の原因となります。

**注意**

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。  
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。

**使用上のご注意**

- ・蓄電池を加熱したり、火や水の中へ入れたりしないでください。破裂する危険があります。
- ・蓄電池は絶対に分解しないでください。火傷、感電の原因となります。電池内の液は皮膚や衣類をいためます。
- ・蓄電池のショートは絶対にさけてください。火災・破裂・感電・やけどの原因となります。
- ・ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- ・同時通訳器等の誘導無線をご使用になれる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
- ・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。

**保証について**

- ・保証について・・・この商品の保証期間は1年間です。但し、安定器は3年間です。  
ランプ・グロー点灯管・電池等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- ・保証書について・・・保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- ・補修用性能部品の・・・弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しております。保有期間  
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

**お手入れ・部品交換**

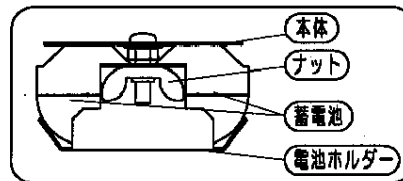
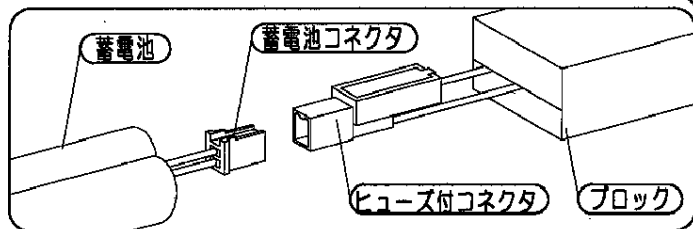
- ・器具の清掃について・・・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。  
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。  
変色、変質、強度低下による破損の原因となります。
- ・ランプ交換について・・・本体表示にしたがって、下記の指定された部品を使用してください。  
(パナソニック製蛍光ランプをご使用ください。)

**交換部品**

蛍光ランプ		蓄電池
FHF32EX-N-H	FLR40S (ノ36)	FK748
FL40S・W	FL40SS・W/37	(7.2V 3000mAh)

- ・蓄電池交換方法・・・下図を参照のうえ確実に行ってください。

- 1 反射板をはずす。
- 2 蓄電池を交換する。  
・蓄電池コネクタを抜く。  
・ナットと電池ホルダーをはずし、蓄電池を交換する。
- 3 蓄電池を取付ける。  
・はずした手順と逆の手順で確実に取付ける。  
電池ホルダーでリード線をきずつけないこと。  
感電・火災の原因となります。  
・蓄電池コネクタは確実に差し込む。  
接続が不完全な場合、非常点灯不点の原因となります。
- 4 反射板を取付ける。  
・はずした手順と逆の手順で確実に取付ける。
- 5 点灯確認  
・電源通電状態でランプおよびモニターランプが点灯するか確認する。  
・点検スイッチを引き非常点灯を確認する。



◆定期点検 3ヶ月に1回は、破損・変形などの外観の点検をおすすめします。  
6ヶ月に1回は、必ず非常灯持続時間（30分以上）、切替動作などの機能点検を合わせて行ってください。

◆設置年月日 年 月 日 ◆取付場所 ◆器具No.

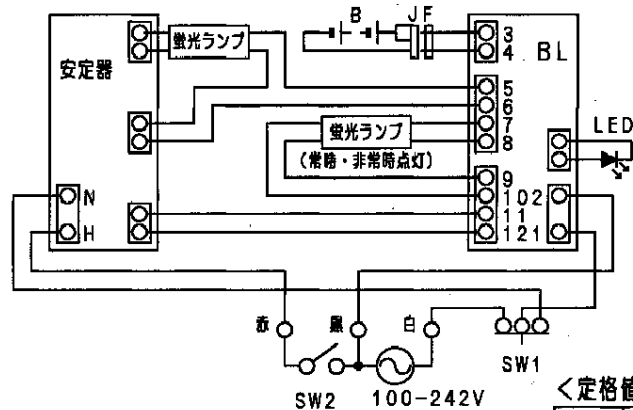
点検年月日	点検状態		点検者	点検年月日	点検状態		点検者	点検年月日	点検状態		点検者
	外観	機能			外観	機能			外観	機能	

### 故障かな?と思ったときは

・表に従ってお調べいただき、なお異常がある場合は、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。

現象	考えられる原因	処置
常時、蛍光ランプが点灯しない	蛍光ランプの寿命	ランプ交換する
	消灯スイッチOFF	スイッチをONする
非常点灯しない	蓄電池コネクタはずれ	コネクタ接続する
	AC電源が通電状態となっていない	AC電源が通電状態とする
短時間しか点灯しない (30分未満)	蓄電池の充電不足 (保管時の自然放電や、施工時の放電など)	48時間以上充電する
	蓄電池の寿命	蓄電池交換する
モニターランプが点灯しない	蓄電池コネクタはずれ	コネクタ接続する

### 器具定格・接続図



記号・名称

BL:非常灯ブロック  
SW1:点検スイッチ  
SW2:常時消灯スイッチ  
JF:ヒューズ付コネクタ  
B:密閉型Ni-MH蓄電池  
LED:モニターランプ  
(発光ダイオード)

<定格値>

起動方式 VPH9					
定格電圧	AC100-242V				
ランプ	FHF32EX	FLR40S	FLR40S/36	FL40S・W	FL40SS・W/37
入力電流	0.94-0.39A	0.91-0.38A	0.87-0.36A	0.91-0.38A	0.90-0.37A
入力電力	93W-91W	90W-88W	86W-84W	90W-88W	89W-87W
起動方式 VP99					
定格電圧	AC100-242V				
ランプ	FHF32EX	FLR40S	FLR40S/36	FL40S・W	FL40SS・W/37
入力電流	0.72-0.30A	0.72-0.30A	0.72-0.30A	0.72-0.30A	0.72-0.30A
入力電力	71W-69W	71W-69W	71W-69W	71W-69W	71W-69W



Ni-MH

この器具には、ニッケル水素電池を使用しております。ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。  
ニッケル水素電池の交換、およびご使用済製品の破棄に際してはニッケル水素電池を取り出し、リサイクルへご協力ください。